



上杉神社 稲穂殿

国指定登録有形文化財

上杉神社の宝物殿。上杉家ゆかりの貴重な文化財を保管・展示しています。



蓮の花の群生地

毎年7～8月が見頃。



米沢観光コンベンション協会観光案内所

米沢を観光するなら、まずはここで情報収集。いろいろ教えてくれますよ。



松岬神社

上杉鷹山や上杉景勝・直江兼続など、六柱を祭神としています。



上杉城史苑

米沢の観光にかかせないスポット。食・土産・観光全てが揃います。



春日神社

祭神は春日四柱大神。米沢藩主家上杉氏の氏神で林泉寺の鎮守でありました。

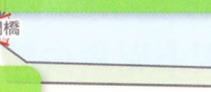


1 上杉神社



上杉神社

米沢市出身の建築家・伊東忠太博士による設計です。



米沢市児童会館

置賜地区では、唯一のプラネタリウム設置施設です。直径10m、客席82席のドームでは星座にまつわる神話や四季の星座を映し出し、果てしない宇宙を体感できる夢空間となっています。



4 米沢市児童会館

プラネタリウム

上杉伯爵邸

米沢の郷土料理、米沢牛料理が味わえます。



和庭

ドリンクやジェラートのご提供と、米沢織などの着物体験ができます。



舞鶴橋 国指定登録有形文化財

橋の長さは5m、幅は7m、建設は1886(明治19)年だといわれています。



4月中旬～下旬にかけて桜の本約200本がお堀のまわりを埋め尽くします。

2 伝国の杜

米沢市上杉博物館 置賜文化ホール



伝国の杜

米沢市上杉博物館 常設展示室では、「鷹山シアター」など、見て・触れて米沢の歴史を楽しむことができます。また、国宝「上杉本洛中洛外図屏風」も期間限定で展示されています。

置賜文化ホール 舞台芸術を鑑賞する文化ホールとなっています。収容人数は約500名です。能舞台もございす。



べに花庵

米沢ラーメン、うこぎソフト、玉こんにゃく、牛串などお手軽に食べられます。



5 上杉城史苑

米沢牛コロケ販売所 おいしいコロケ・メンチカツはこちら。



上杉神社 周辺マップ



1 上杉神社



2 伝国の杜



1 上杉神社



6 上杉伯爵邸



4 米沢市児童会館



3 米沢観光コンベンション協会



7 べに花庵



5 上杉城史苑

上杉文化エリア懇話会

- お問い合わせ 一般社団法人 米沢観光コンベンション協会 〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-4-13 ☎0238-21-6226 営業時間 9:00～17:00
- 協賛 やまがた観光キャンペーン推進協議会 / 米沢市観光キャンペーン推進協議会

上杉神社周辺史跡のご紹介

④ 従三位上杉曠山公之碑 (じゆざんみ うえすぎざんこうのひ)
 明治24年(1891)、第12代米沢藩主上杉斉憲を襲う旧藩士らによって建立。曠山は斉憲の号。斉憲は幕末の激動の時代の藩主であり、戊辰戦争では仙台藩主伊達慶邦とともに奥羽越前藩同盟の中心として活動しました。

⑧ 天地人像 (てんちじんぞう)
 「天地人」の放送によって全国に示された主従の強い絆や上杉家に継承されてきた義と愛の精神を後世に伝えていくことを願い、上杉景勝・直江兼統主従の銅像建立実行委員会が建立しました。

⑨ ⑮ ⑳ 上杉鷹山像 (うえすぎようざんぞう)
 上杉鷹山(治憲)は10歳で九州に領地を持つ高鍋藩秋月家から上杉家の養子になり、17歳で米沢藩9代藩主となりました。120万石から30万石、のちに15万石に減封され、苦しい経営で火の車となっていた米沢藩を質素倹約や殖産興業で立て直した名君と呼ばれています。

⑩ 伊達政宗生誕の地 (だてまさむねうまれたんのち)
 米沢はかつては伊達家の領地でした。戦国武将・伊達政宗は米沢城に生まれ、25歳で岩出山城(宮城県大崎市)に移封されるまでの青年期の多くを米沢で過ごしました。

⑪ 上杉謙信公家訓十六条 (うえすぎけんしんこう かくんじゅうじゅうろくじょう)
 心のあり方と人の言動、態度などの関係を16ヶ条にわたって記したもので、上杉謙信の作とされ、家臣団に伝えられてきたと言われていますが、その裏付けはありません。

⑫ 招魂碑 (しょうこんひ)
 戊辰・西南戦争で戦死した将兵を慰養するために明治11年に建てられました。その後、日清・日露戦争の戦死者の霊も合祀されています。

⑬ 米沢藩の恩人チャールズハンリーダラス (はなざりむねびとチャールズハンリーダラス)
 ダラスは旧藩校興隆洋学舎の講師として招聘。明治8年任期満了で横浜に帰る際、お土産に米沢牛を生きたまま持ち帰り、振舞いました。これが米沢牛が世に出るきっかけとなりました。

⑭ 色部長門追念碑 (いろべながとつねんひ)
 戊辰戦争で米沢藩総督として新潟に戦死した色部長門久長の功績を称え、昭和34年に建立。戦後、久長は首謀者として責を負い、米沢藩の危機を救いました。

⑮ 行屋 (ぎょうや)
 上杉博物館・置賜の庭にあります。米沢を含む置賜地方では、かつて山岳信仰が盛んで、13~15歳の男子は成人の儀式として、飯沼山や出羽三山に参拝する習わしがありました。行屋は、その前に身を清めるために用いられた。

① 鯉供養之碑 (こいよくのひ)
 鯉に感謝し、その鯉を供養するための碑。鯉山は、家臣に池を掘らせて養鯉を勧めました。鯉料理は現在も郷土料理として定着しています。

② 春日神社 (かすがじんじや)
 昭和56年10月に信仰会一同により建之。四柱を春日大神と称して、地域住民の守護神として尊崇敬慕されています。

③ 上杉謙信説明文 (うえすぎけんしん せつめいぶん)
 謙信は、越後の龍・軍神と称されるほど戦上手な戦国武将として有名。武田玄玄との「川中島の戦い」は有名で、常に義を重んじる姿勢が人気の武将。

④ 伝国の辞 (でんこくのじ)
 上杉鷹山が天明5年2月6日、35才で餐館に隠居しました。翌7日10代治広に藩主としての心構えの3ヶ条を示しました。

⑤ 秦逸三之像 (はたいぞうのぞう)
 日本で初めて人造絹糸(レーヨン)製造に成功した帝国人造絹糸(現・帝人)の創業者の像。帝人三原事業所(広島)に長く設置されていましたが、平成27年に米沢市へ寄贈されました。

⑥ 餐館遺跡 (さんかかんいせき)
 「餐館(さんかかん)」は、米沢藩9代藩主上杉鷹山が隠居後に住んだ邸宅跡です。鷹山の有名な歌「なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり」もここに掲げられました。

⑦ 民の父母碑 (たみのちはひ)
 明治4年(1876)、上杉鷹山が米沢藩主になった際に詠った和歌「受次で国のつかさの身となれば忘るまじきは民の父母」が彫られています。藩主として父母のような姿勢で民衆統治を行うことを示しました。

⑧ 上杉謙信像 (うえすぎけんしんぞう)
 等身大のブロンズ像で昭和49年に建立されたもの。右手に采配を持ち、春日山城の方角を見つめて鎮座しています。

⑨ 上杉謙信祠堂(御堂)跡 (うえすぎけんしん じどう(みどう)あと)
 天正6年に越後で亡くなった上杉謙信の遺骸は米沢城内の御堂に納められました。その後、上杉家廟所に遺骸が移り、明治24年にこの碑が建てられました。

⑩ 草木塔 (そうもくとう)
 草木にやどる靈魂から得られる恩恵に感謝し、切り倒した草木の魂を供養し、再生を願って建てられたもの。

⑪ 行在所遺跡 (あんざいしよいせき)
 明治14年10月、明治天皇が東北巡幸で米沢を訪れた際、その宿所であった行在所が置かれた南置賜郡役所跡に建てられた記念碑。

⑫ 福德稻荷神社 (ふくとくいなりじんじや)
 第6代宗憲が、城のこの丸に建立したもので、鷹山は、この社を重く信仰し木彫りにした「正一位稲荷大明神」の額を寄進しました。天保9年2月11日に鷹山をはじめ、男女100人が詠んだ一題一首の歌を詠って奉納しました。

上杉文化エリア懇話会

1 上杉謙信を祀った神社

上杉神社



明治9年、上杉謙信を祭神として、米沢城本丸跡に建立されました。神社内には、宝物殿である稽照殿もあります。

山形県米沢市丸の内 1-4-13
 TEL 0238-22-3189
 参拝時間 7:00~17:00 (冬期は7:00~)
 [稽照殿]参拝時間 9:00~15:45
 冬期(12/1~3月下旬) 休館
 (1/1~3と上杉雪灯籠まつりは開館)

2 米沢藩上杉氏の歴史を知る

伝国の杜

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール



伝国の杜は、上杉鷹山が遺した藩主心得「伝国の辞」に由来し、歴史をひもとく博物館と舞台芸術を鑑賞するホールがある施設です。

山形県米沢市丸の内 1-4-1
 TEL 0238-26-8000
 博物館開館時間 / 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

3 市内観光の拠点として

一般社団法人
米沢観光コンベンション協会



観光のプロ! おしよしなガイド
 上杉神社を中心に無料案内しております。(12月~3月までは予約のみ対応)
 TEL 0238-27-1390
 活動時間 10:00~15:00(4月~11月)

上杉の城下町・米沢の観光情報をいち早く、そしてまだまだ伝えきれない米沢の魅力を詳しく、皆様にご案内いたします。

山形県米沢市丸の内 1-4-13 (臨泉閣内)
 TEL 0238-21-6226
 開館時間 / 9:00~17:00

4 置賜唯一のプラネタリウム

米沢市児童会館



戸外の天候や時刻に関係なく四季の星座、過去や未来の星座や世界各国の星空を自由に映し出すことができます。

山形県米沢市丸の内 1-3-47
 TEL 0238-23-0161 開館時間 9:30~17:00
 [夏季特別] 7/1~8/31 9:30~17:30
 [プラネタリウム放映日時] 土曜・日曜・祝日
 11:00~14:00(平日は団体放映のみ)

5 味・技・心のコミュニティパーク

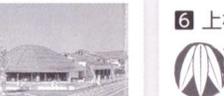
上杉城史苑



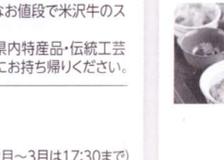
施設内レストラン・カフェなどでは、お手頃なお値段で米沢牛のステーキや郷土料理を堪能できます。また、お土産店では、地元有名店の味や、県内特産品・伝統工芸品を豊富に揃えていますので、ぜひお土産にお持ち帰りください。

山形県米沢市丸の内 1-1-22
 TEL 0238-23-0700
 営業時間 / 物産販売フロア・カフェ 9:00~18:00(12月~3月は17:30まで)
 レストラン 11:00~16:00(L.O.)(12月~3月は15:00(L.O.))

6 上杉茂憲伯爵のお屋敷



和庭

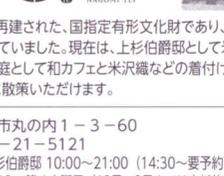


大正14年に再建された、国指定有形文化財であり、上杉家14代上杉茂憲公の本宅となっていました。現在は、上杉伯爵邸として米沢伝統料理と米沢牛料理の提供、和庭として和カフェと米沢織などの着付け体験を行っています。庭園は自由に散策いただけます。

山形県米沢市丸の内 1-3-60
 TEL 0238-21-5121
 営業時間 / 上杉伯爵邸 10:00~21:00 (14:30~要予約) 和庭 10:00~16:00
 休館日 / 毎月第2・第4水曜日 (12月~3月までは上杉伯爵邸 毎週水曜日 / 和庭 休業)

7 郷土料理からB級グルメまで

ぱい花庵



米沢のご当地料理を楽しめるお店。うごぎソフトに使用しているうごぎは、財政難を乗り切るために、上杉鷹山公が食用を兼ねた垣根として推奨したものです。他にも、米沢ラーメンから牛串焼きなど、様々なものをご提供しています。

山形県米沢市丸の内 1-1-22
 TEL 0238-23-6310
 営業時間 / 9:00~17:00 (冬季~16:30)

8 米沢観光コンベンション協会

観光のプロ! おしよしなガイド
 上杉神社を中心に無料案内しております。(12月~3月までは予約のみ対応)
 TEL 0238-27-1390
 活動時間 10:00~15:00(4月~11月)